

商工会報

第10号

あち

発行 阿智村商工会
43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷(株)



青年部創立25年目を迎えて“今”



阿智祭での青年部模擬店

地域に密着した活動を

「地域と共に」を合言葉として、本年度、青年部は創立二十五周年を迎えました。創立当時と比較して、部員数も減少しましたが、事業内容を豊富にしてカバーしております。

最近では、十一月十五日の秋晴れの一日、中央公民館主催の阿智祭に参加いたしました。

毎年恒例の参加で、焼鳥、フランクフルト、イカ焼、ビール、酒などの模擬店を行い、またたく間に売れてしまうほどの盛況でした。

初参加の折には、利益金を全額、阿智温泉療護園に寄付をいたしました。が、昨今は、破格の値段で販売している為に、なかなか利益が出ず頭を悩ましております。

当日は、模擬店終了後、空缶ノイ看板の設置も行ない、地方新聞にも取り上げられました。

これは、毎年、主要道路添いの空缶拾いをしておりまして、このほど、空缶ノイポ

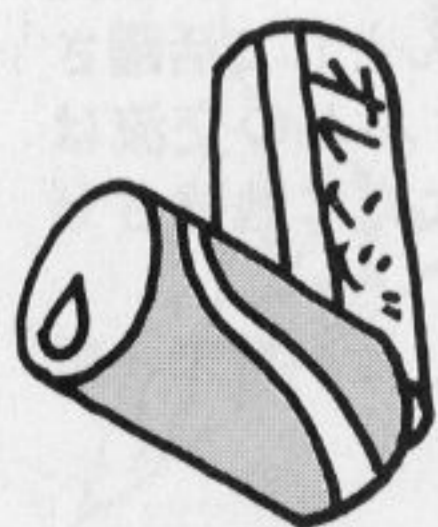
イ運動の一環として、全部手作りの立て看板を設置いたしました。

一人でも多くの方が、空缶を捨てるのをやめていただくようにと昭和五十九年に最初に立てたもので、ごぞんじと思いますが、ユニークな標語を選んで書いていますので各地の商工会青年部でも評判です。

今年は、無い知恵をしぼり「もういやだ、空缶ひろって十五年」

「捨てないで、あなたと共にお家まで」の二つのテーマで決めてみました。空缶を拾う者のつらさを、ことばにしたものですが、これにより村内はもちろん、県・国全体が美しくなる事を願っての設置でした。

このように、ご紹介した事例は二つですが、事業後継者として、商工会の将来の担い手として、更に、自己研鑽を積み、地域の皆様に貢献するよう努力いたしますので、今後ともよろしく願っています。



青年部と役員七名が

県連会長表彰

「活力ある地域社会をめざして」と題して、長野県商工会大会が十月二十二日、上田市文化センターで行なわれま

した。

大会スローガンの
一、活力ある地域づくりを推進しよう

一、昭和六十三年度商工会関係予算を全額確保しよう

一、中小企業関係税制の改善並びに金融制度等の拡充を図ろう

一、生協・農協スーパーの規



表彰を受けた伊坪青年部長（右から二人目）

制強化並びに大型店対策の拡充を図ろう
一、活力ある商工会組織づくりを推進しよう

一、中小企業災害補償制度の確立を図ろう

一、高速道、新幹線、空港等

高速交通体系の整備促進

一、冬季オリンピック大会の

招致実現を図ろう

以上八つのスローガンを満場一致で決議しました。

その後、昭和六十二年の各種表彰が行われて、当商工会青年部が、優良青年部として、県連会長表彰を受けました。

また、役員功労者表彰では遠山記久雄副会長、林忠重副会長、井原三郎理事、塚田武理事、堀川公平理事、遠山正司理事、倉田満雄理事がそれぞれ同じ県連会長表彰を受けました。

阿智村商工会

全国表彰

十一月二十六日、東京のN

HKホールにおいて、全国商工会大会が開催されました。

本会からは佐々木会長を含め四名が大会に参加しましたが、大会は佐多宗二大会長

(全国商工会連合会長)の挨拶に始まり、竹下内閣総理大臣、田村通商産業大臣の祝辞に続いて、経営改善普及事業に功績があったみなさんへ表彰と感謝状が贈呈されました。

阿智村商工会関係では、優

良商工会として阿智村商工会が、役員功労者として佐々木達夫氏(会長)、園原峯正氏(理事)、虎岩敬二氏(監事)

にそれぞれ実績に対して、全国商工会連合会長表彰が授与されました。

その他、大勢の来賓祝辞と大会決議が力強くおこなわれ、有意義な全国大会でありました。

商調協委員再任

商工会長の諮問機関である商業活動調整協議会委員の方々が、全員再任されました。

これは十月三十一日をもって、任期二年が満了となったことにより、会長が検討していましたが、任期中に審議が一回しかなく、県、通産局の指導もあり、全委員に再任をお願いいたしました。

(商業者委員)

・原 吉郎氏

(有)ほていや薬店店主

・塚田 武氏

(有)下吉田屋商店店主

・小池 正寛氏

下中屋ふとん店店主

・佐々木 広司氏

(有)辻本屋商店店主

(消費者委員)

・熊谷 和佳子氏

前阿智村婦人会長

・小林 慎平氏

企業探訪

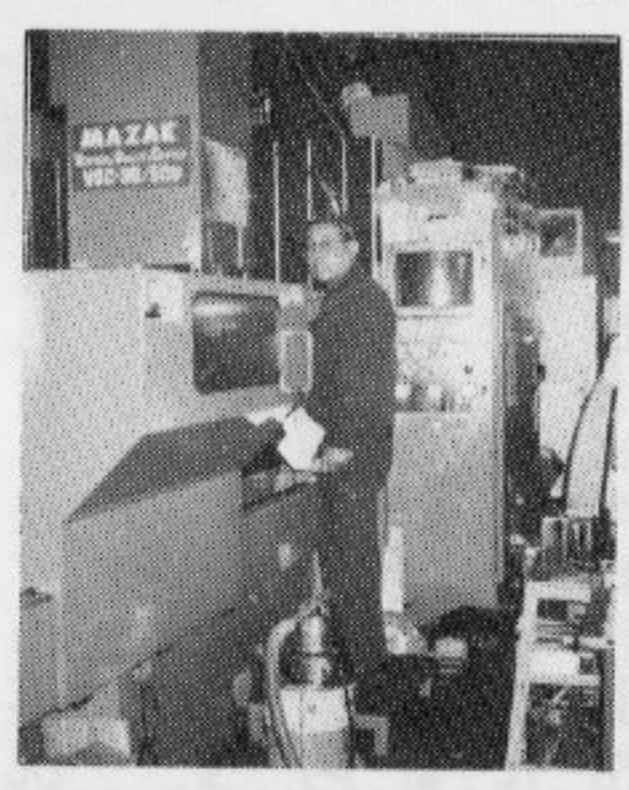
No.9

中島工業有限会社

稲刈りが終わり、紅葉が一層美しい秋のひとつとき、中島社長さんに、お忙しいところお話を伺いました。

- 《代表者》 代表取締役社長 中島 禰 允
- 《創業》 昭和47年2月24日
- 《資本金》 500万円
- 《従業員》 13人(男9、女4、村内在住者4人)
- 《主な製造品》 1、各種機械部品製造・加工
2、省力化、合理化機器、設計製作
3、パーツフィーダーの補助ホッパー製造販売

当社は、特別に親会社を持たなくて、取引先企業のニーズにあった省力化、合理化を目的とした製品づくりを手懸けており、特許2件、実用新案25件を所有する現代用語でいうベンチャービジネス企業であります。社長は、過去に学んだ知識と経験を生かし、コツコツと一



飯伊に三台の大型MC機

人で始めて、現在の会社をつくりました。この経験が、従業員教育にも表れており、とかく単調になりやすい仕事を、過去の行程から新しい行程へと模索し、考える力を育てさせているのも、社長さんの歩んできた道から生まれたのでしょうか。

機械設備も、飯伊地区に三台しかない、大型のマシニングセンターを始め、NCフライス盤、ワイヤーカット等、最新機種がそろい、すぐれた人材と豊富な機械設備で「なんでも

つくれる企業」として業界での地位を築きつつあります。従業員さんも、職場を勉強の場として、研究の場として、働きやすい環境の中で、テキパキと働いておりました。社長さんは現在、県の異業種交流協議会の会長さんとして活躍されておりますが、業種、業態の違う事業主さんとの交流は「ものの考え方」や「発想の転換」について大いに勉強させられるものがあるそうです。

今後、現在の工場も手狭になってきており、近い将来、新地での工場移転も検討しているそうです。

《会社モットー》 お客様のニーズにあった製品づくり

- 阿智村農業対策協議会会長
- 佐々木 典子 氏
- 前阿智村婦人会会地支部長
- 原 武彦 氏
- 阿智村公民館長
- 阿智村青少年健全育成協議会会長

〔学識経験者委員〕

- 塚田 弘一 氏
- 阿智村商工会顧問
- 元阿智村商工会会長
- 内田 千本 氏
- 前阿智村教育長
- 元阿智村教育委員長
- 林 正勝 氏
- 阿智村商工会顧問
- 前阿智村商工会会長
- 原 弘蔵 氏
- 元阿智村中央公民館長
- 元阿智村役場課長

〔特別委員〕

- 森田 光俊 氏
 - 東京通商産業局商工部長
 - 林 秀夫 氏
 - 下伊那地方事務所長
 - 山内 康治 氏
 - 阿智村助役
 - 丸山 義三郎 氏
 - 県商工会連合会専務理事
- 以上十六名の方です。

健康は人生の宝物

(厚生部・婦人部 旅館飲食業協議会)

従業員の健康管理にと始まり

た商工会の健康診断は、今年も七月二十九日に、二百余名の方が受検されました。しかし、結果は、要検査、要注意の方々が多数おり、厚生部・婦人部・旅館飲食業協議会の共催で、健康管理教室を十月五日に開催いたしました。

最初に、役場保健婦さん、栄養士さんから、検診結果の実態と今後の対応についてお話しをいただき、その後、東京から健康体操、自強術の權威でもある杉山常子先生とイ



自強術の講習を受ける婦人部員

ンストラクターをお招きして体操を行いました。

検診結果では、首筋、肩こりを訴える方が二人に一人あり、業種別では、昼神温泉の旅館従事者に、動悸、息切れがするとの訴えが多数ありま

した。

「健康は、人生の宝」と申しますが、その意味で、引き続き行われた自強術講習会では、多数の方が出席され、スポーツの秋にふさわしく、いい汗をかきました。

この体操は、高血圧などの成人病や内臓疾患に予防と治療の効果があり、体操は三十の動作で反動とはずみを利用するので、どなたにも無理なくできます。興味のある方は三十一動作の図を差し上げますので、商工会までお申し出下さい。

建築と工業の 最新版を視察

(建設部会 工業部会)

九月十九日名古屋市で開催された「国際建築総合展」と「メカトロテックジャパーン展」を建設部会と工業部会の皆さんが視察しました。

◎国際建築総合展(名古屋市 中小企業振興会館)

今年「住まい」をとりまく問題に積極的に取り組み国際協力を進めることで、誰もが心豊かに暮せる二十一世紀を創り出す)にもあたり、出展参加一四一社(三二四小間)それぞれ独自の趣向をこらし、建

新春講演会・新年総会のご案内

恒例となりました新春講演会の内容が決まりましたのでご案内いたします。

- 日時 昭和63年1月28日(木) 午後1時45分
- 場所 阿智村商工会館
- 参加金 無料(どなたでも自由に聴講して下さい)
- 講師 大塚利兵衛氏 (元NHKチーフアナウンサー)
- テーマ 「これからの経済、景気動向と 中小経営の対応策」
- 講師略歴
テレビ「新商業経営」(毎週月曜日)のキャスター、



大塚利兵衛氏

政治、経済、社会、時局に加えて、産業、経営、商業問題まで広く精通し、オールラウンドプレーヤーの人としてその存在は貴重。

難しい分野の問題を誰にでもわかるように、身近な事例をもとに易しく解説する表現術は聞く人に“さすが”の深い感銘を与える。

大正11年静岡市生まれ。中央大学法学部卒業後、NHKに入局。アナウンス室および報道局社会番組部・編集局兼務としてチーフアナウンサー、専門部長、特別主幹を歴任。昭和57年退職し、現在はフリージャーナリスト、テレビキャスターとして活躍中

※ 当日は併せて新年総会も行ないますのでご出席下さい。

建築に関するあらゆる材料、建築資材、住宅設備機器、インテリア製品、エクステリア製品、建築資料、事務機器などが一堂に集められており、期待に応じられる展示会でありました。

◎メカトロテックジャパニオン展(金城ふ頭特設会場)

国内では最大の先端メカトロ展として開催され、出展参加十カ国、一地域の二五九社(一、一五八小間)に展示され、第一展示館には工作機械、塑性加工機械、搬送機器など、第二展示館には生産システム、関連治工具、周辺機器類が、イベント館ではシンポジウムFA、知能化技術の現状と将来の他、FA技術セミナー等の付帯行事が行われており、世界最高水準の展示会であり大変勉強になりました。

金融関係者が

一同に会して

(経済部)

景気の上向き傾向にあるとは言え、依然商工業者を取りまく経済情勢は厳しく、金融幹旋内容も低調で難しいものがある中で、金利の引上げも予想されています。

この様な中で、最近の金融関係についての懇談会が、十一月十三日に昼神温泉のホテ

ル阿智川において開催されました。

懇談会には、下伊那地方事務所久保田商工課長、阿智村役場岡庭商工観光係長、高坂主任、国民金融公庫伊那支店大原調査役、長野県信用保証協会飯田支所松田支所長、飯田信用金庫駒場支店土屋支店長、阿智村農業協同組合水上



懇談する金融関係者

専務理事、商工連下伊那支所原支所長を講師に商工会側からは執行部、経済部、事務局が出席し、各講師による最近の金融をとりまく情勢等について話を聞き、その後懇談が行われました。

中でも景気の上向きとは逆に金融は低調で運転資金にも前向きなものが少ない、条件変更、生活的借入金増加、保証の代位弁済、小売商業の斜陽化、工業の差益の減少、サラ金問題、後継者対策、企業の育成策等について活発に意見交換が行われました。

ソフトボール大会

智里チームが優勝
(厚生部 サービス部)

十月十日、体育の日、行ないの良し悪しにかかわらず、全国的な晴天の下、厚生部及びサービス部の合同事業である、会員親睦ソフトボール大会が行なわれました。

本年度も昨年と同様、春日、全関田、全下町、駒場西伍和、智里の六チームが出場し、一

番くじを引き当てた全関田チームの宮沢勝利氏による、選手宣誓につづいて、試合が開始されました。

本年度は、昨年までの商品(清酒)に変え、賞金を出す事になった為、やはり現金の魅力なのか、各試合にいくつも好プレーがあり、ふだんみられないハッスルプレーをして、ファインプレー賞を受けて方もいたようです。又、ホームランも十数本とび出すなど、見ごたえのある

試合が数多くみられました。そんな中で、圧倒的な強さを見せ、智里チームが優勝し、準優勝に春日チーム、三位に全関田チームの順となりました。

全試合終了後、商工会で慰労会を行ない、まずは喉を潤し、各チーム思い思いの二次会へ出かけたようです。秋晴れの下、思いきり体を動かして受けた賞金も、その日のうちになくなってしまったのではないのでしょうか。

珠算検定試験合格おめでとう!!!

十一月十五日(日)商工会館において、第七十七回全国商工会珠算検定試験を行いました。今回の受験者は百四十七名、合格者は四十四名、合格率は二十九・九%でした。合格者は次のみなさんです。

- | | | | | | | | |
|----|--|----|---|----|---|----|---------|
| 一級 | 林 千鶴さん
原 せつ子さん | 二級 | 藤倉 美紀さん
原 展子さん
今井 成美さん
小笠原久実さん
高坂由紀子さん | 三級 | 原 さゆりさん
原 円さん
高坂 由美さん | | |
| 四級 | 塩沢あずみさん
石原 孝子さん
柳沢 智子さん
小松 夕香さん
伊藤 詳子さん
斉藤 稔くん
熊谷 洋くん
増井 貴弘くん
鈴木 健二くん
佐々木忠志くん
園原 隆くん | 五級 | 岡庭 寛美さん
小林 英二くん
白沢 美香さん
勝野 咲子さん
田中由紀子さん
羽場崎潤一くん
熊谷 真帆さん | 六級 | 木下恵理子さん
原 美和子さん
林 祐行くん
川上 美香さん
小松みゆきさん
内田 京子さん
原 理恵さん
小池 隆代さん
岡庭 祥代さん
水野 梢さん
美濃部裕子さん
東谷 純くん
佐々木志穂さん
高間 奈央さん
熊谷しのぶさん | 七級 | 玉井 和美さん |

尚、次回の検定試験は、六十三年二月十四日です。

NHK・信玄ブームで誘客を

NHK大河ドラマ「武田信玄」が、来年一月十日からスタートするのを受けて、このほど観光協会、昼神温泉組合では、「ロマンと伝説の里、昼神温泉、武田信玄終焉の地、駒場」と染め抜いたのぼり旗を製作し、役場前や温泉旅館街に約三百本立てました。

これは、信玄ブームを見込み、ゆかりの地の誘客作戦を行なったものですが、ご承知のように、信玄終焉の地についての学説は、阿智村説、根羽村説がありますが、いずれにしても戦国時代の事、テレビを見ながら、ロマンを追ってはいかがでしょうか。

観光協会でも、第二、第三弾のイベントを計画中で、信玄が息を引き取ったとされる

長岳寺、ダビに付されたと伝わる火葬塚、信玄のろし台など駒場や昼神温泉を、世の中に売り出す絶好のチャンスといえましょう。

NHKが、信玄の人物評を掲載した記事がありますので後記しますが、会員の皆さんも、この様な経済情勢下の中で、戦国時代に、信玄がどの様に生きたか、学んでみてはいかがでしょうか。

△武田信玄のNHK人物評▽
武田信玄はよく人を用い、組織力、統率力によって国をひきいたリーダーでした。ライバルの上杉謙信が独裁者型だったのとは対照的です。「人は城、人は石垣、人は堀、情は味方、仇は敵」という信玄の歌には、広く人材を登用

し、合議制を重視しながら人心を掌握していった巧みな民政家としての信玄が表現されています。

信玄ほど戦いを好んだ男はいないとされてはありますが、実はそうではありません。立国の基本は、情報を駆使しての全方位外交にあり、外交Ⅱ調略によって、戦わず城を落とすのを得意としました。

そのために、都からの情報源として僧侶を招くほか、多くの喋報員をかかえていました。信玄の情報収集力と先を見る判断力が、甲斐の国が山狭の小国でありながら圧倒的な強さを保った秘訣でした。



のぼり旗が立てられた昼神温泉旅館入口

西部五ヶ村の 観光ルートづくりを めざして

西部地区商工指導センター(阿智、清内路、浪合、平谷、根羽の各村商工会)では、広域観光ルートづくりを目的として、専門講師に株式会社ラック計画研究所長三田育雄氏をお願いし、専門委員として久保田地方事務

所商工課長、関係五ヶ村村長、担当課長、商工連、商工会長、職員合計二十七名で委員会を組織し、調査研究を実施してきています。去る十月十九日商工会館において中間報告会が行われました。

この事業は西部五ヶ村の商工会が主体となり、広域的に観光客の誘導を図るねらいから、観

光の現状と問題点を調査研究し、村おこしの一助となればと提言を行うもので、この報告会と五ヶ村による広域懇談会も来年一月に開催の予定です。

この結果、報告書を五ヶ村で共同作成いたしますが、その折には、どのようなルートづくりが出来るか、商工会報に掲載したいと思えます。

そうみれば、信玄は大変にスマートで現代的なのです。信玄は、愛には愛、憎しみには憎しみをもって応えるといった率直で本音の生き方を好みました。そのため、信玄とかかわる多くの人々の間でさまざまな愛憎劇を産み出した。

ドラマでは、こうした信玄をはじめとする人間たちの「心」をくっきりと描き出し、ロマンあふれる戦国時代劇とします。

安定・停滞期の現代、さまざまな変動の予兆を感じとろうとする我々に、多くのことを語りかけてくれることでしよう。

信金だより

「事業者カードローン」の取扱いについて
同一業種で業歴三年以上ご商売を続けている法人、個人事業主にご利用いただけるカードローンを取扱中ですので、しんきん窓口にお申込み下さい。

記

一、融資額百万円以上壹千万円まで。

但し、無担保の場合は五百万円まで。

一、融資期間一年又は二年。更新の期間延長もできます。

一、連帯保証人
。有担保の場合、法人は代表者と担保提供者。個人は担保提供者のみ

。無担保の場合、保証能力と有する方一名、法人の場合は代表者も。

一、返済方法
定期返済と随時返済、この申し込みについては信用保証協会の保証付となります。

詳細については窓口へ

丸一日みっちり運動と研修を

婦人部研修に参加して

古川 知代 (市ノ沢)



マレットゴルフ優勝
の古川知代さん

婦人部研修会の通知をいただきマレットゴルフ大会、洋食マナー講習会、税務講習会との事、早速申込みいたしました。

実は、マレットゴルフと耳にするたびに、どんなことをするのか、一回行ってみたいと思いつづけてきましたので……。

心配した天気も、午前中はどうかの空、木槌の森マレットゴルフ場集合、こんな近い所に立派なゴルフ場がと驚きました。

小笠原さんのルール説明を聞き、九時過ぎスタート、全コース十八ホールですが、時間の都合で十ホールで競技することになり、一位トロフィー

(信金寄贈)、二位、三位はタテが出るとのこと、本式なのだ、また驚きました。

私達は、四人で五番ホールからスタートしました。なかなか思う様にボールが

飛ばぬこと、坂あり、立木あり、くぼみあり、思う所へ飛んだボールが、ゴロゴロ坂を戻り出し、さてカップの近くまで行ってからが勝負どころ、テレビでゴルフを見ていても、近い所を真剣にためており、それでも入らぬ時あり。むずかしいものだなと見ておりま



アッ、当たらん!

したが、あれと同じようでカップのそばに芝あり、高い所あり、行き過ぎたり、行き足らなんだり大笑いしました。予定時間通りに終了し、十一時三十分、阿智商工会館前



緊張して食べて味がわかるかな?

をバスが出発、洋食マナー講習会に行きました。

楽しい洋食のテーブルマナーを教えていただきながら、食事をしました。

私は食べ物に好ききらいがないほうで、何んでもおいしいしくいただきましたが、終わりのほうに、アントレ(牛肉のヒレの近く)とかで、とてもおいしいのですが、全部食べられず、やはり年かなとチョッピリ淋しく感じました。

会席の場で、何も知らずに硬くなっていただくより、この様な、勉強をさせていただき、これからはどうしようと、洋食の場へも参加できると感謝しております。その後、一時間の予定で、署長さんの講

演が始まり、そのなかで、皆さんは税金が高いと言うが、小学生一人に四十五万八千円、中学生五十七万二千円、公立高校生六十一万二千円かかるとのこと、尚お酒の税金は特級ウイスキーが五十パーセント以上、ビール四十九パーセント、一級酒二十七パーセント、二級酒十四パーセント、焼酎十四パーセント、参考迄に、外にむずかしい話は別として、わかり安いところだけ書きました。

講演時間二分オーバー「一時間二分の講演を終わります。」と、ユーモアタップリ、飯田へ来られて一年半今日で九十回目の講演とのこと、昼食後でしたが、一人の居眠りする人なく、笑いのなかで講演が終わりました。

講習が、終わり外へ出ると雨が降っており、午前中でなくよかったなと思えました。

シルクホテルの車で、税務署へ送ってもらい、玄関に入ると、中学生の標語が十作位あり、阿智中はと気にしながら見ましたら、一番奥に、阿智中学佐々木恵美子さんの「税金は、明るい明日をつくるもと」とあり、うれしく思いました。

税務署の中を案内していただき、最後に署長室へ行きま

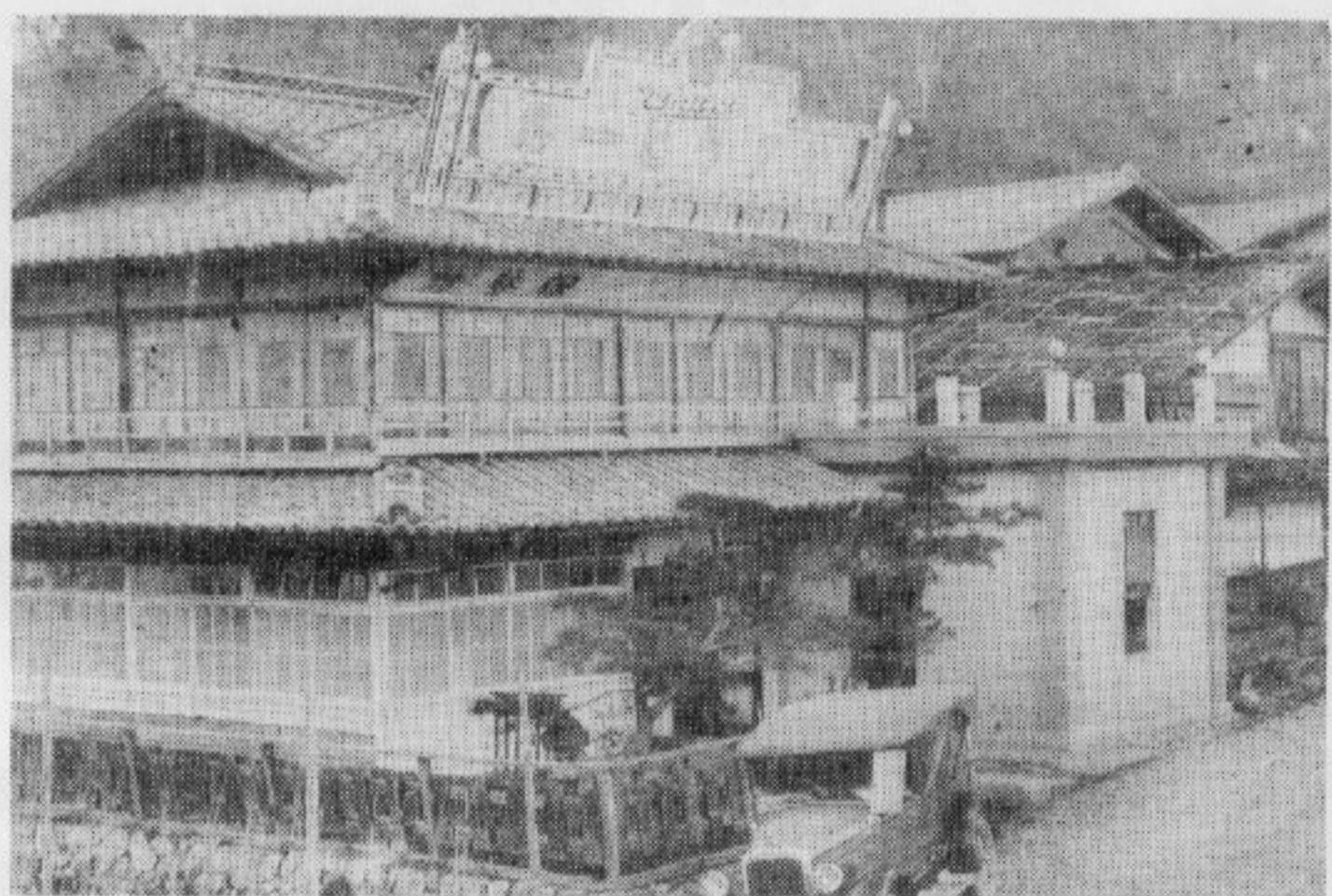


税務署長のユーモアに思わずニコリ

した。右側に、飯田下伊那の特産品が、ケースの中に展示してあり、その上に、代々の署長さんの名前が連ねており、署長さんの説明で、今まで東大出が四人あるとのこと、以前に新聞で東大出身で二十八才の署長さんと読んだ記憶があります。

前がありました。午前九時から、午後四時迄、たのしい事、美味しい事、勉強になる事、盛沢山の研修をさせていただきます、誠にありがとうございました。

シリーズ 我が家の秘蔵写真 第二回



写真は、大正十一年の「カフェー伊勢惣」(上段)・旅館伊勢惣(下段右)・冬は天然氷を作り、夏は近所の人のプールに使用された池(下段左)伊勢惣・矢沢阿智郵便局長提供

駒場、伊勢惣の岡庭基夫さん岡庭見枝さんにお話しを伺いました。

当時、カフェーは、飯田にあるだけで、村部の駒場に出来た事は、駒場の商勢が、いかに大きかったか物語っています。「カフェー伊勢惣」の前には、劇場があり、芝居見物をした後、カフェーで食事や酒を楽しんでいたそうです。が、一般庶民には、縁遠く、特に女性には入れる機会は少なかったそうです。

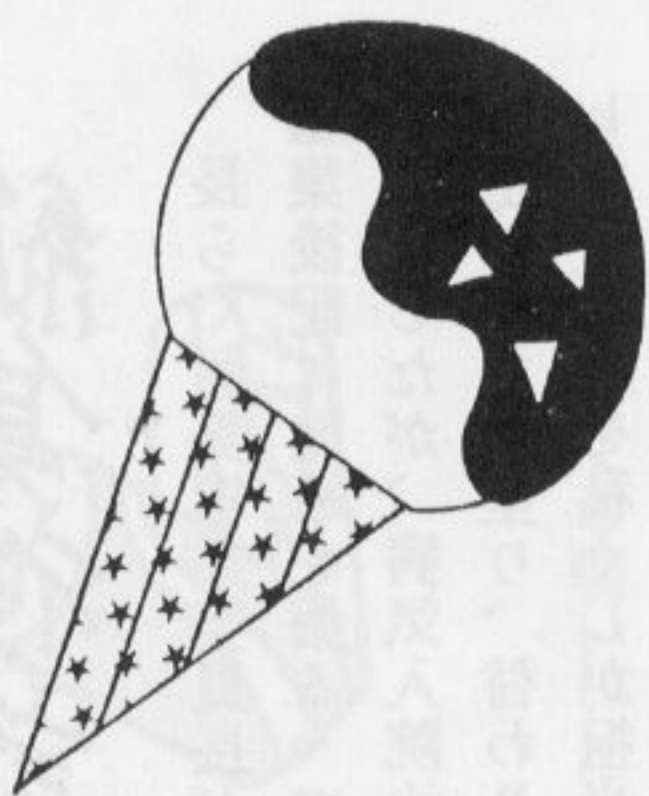
メニューは、コーヒー・アイスクリーム・氷水・ビール・ウイスキー・カレーライス・テキライス・カツライスなどがあり、特にカレーライスがよく売れたそうです。

アイスクリームは、玉子の黄味や砂糖を使い、冬場に切っておいた天然氷を使つての手造りでした。食事の付け合わせには、当時、まだまだ口に入らないトマトが使われていて、今にくらべて、青くさくソースをかけて食べたそうです。

今だに、ソースをかけないと食べられないそうです。スプーン、ナイフ、フォーク、ナフキンもセットされていて、いまでいうウェイトレスもいたそうです。子供でも学校に行く前に、ナフキンを折り、テーブルや机の足を拭いてから出掛けたそうです。

伊勢惣さんは、旅館業も営んでおり、芸者衆も十数人いたそうですが、大晦日になると、おばあさんが、普段使わない赤いお膳に、お頭付や、我が家独自の煮物を乗せ、旅館、カフェーの従業員、芸者衆、家族の三十数名が一堂に会して、お年取りをしたのを子供ごころに、うれしく、今でも大晦日になると思い出すそうです。

また、当時のボーナスだったのでしょか、従業員、芸者衆に、みかん箱(当時は木箱)いっぱい切餅を入れて配り、中には実家に送る者もいたそうです。





街路灯

83事務所が申込み

街の活性化と美化を目標に、昭和六十年設置された街路灯建設研究委員会は、六十一年の役員改選による交替もありましたが、昨年から二回に亘る視察検討を行い、更に具体的な設置方法について検討を重ねて参りました。

今年八月には、そうした研究を基に関係者の希望取りまとめを行ったところ、多くの方々のご理解により、八十三事業所の申し込みをいただきました。

九月には地方事務所の第一回ヒヤリングも終り、来年度夏の建設に向けていよいよスタートを切った訳ですが、これからはお店の間口の測量等も必要になって参りますので、一層のご協力をお願い致します。



相続や遺贈（遺言によって財産を譲ること）によって、亡くなった人（被相続人）の財産をもらった人（相続人など）には相続税がかかります。

相続税は、相続や遺贈によって、もらった

「正味の遺産額」が「基礎控除額」を超える場合に、その超える額に対して課税されます。

一、基礎控除
基礎控除額は、二〇〇〇万円に法定相続人一人当たり四〇〇万円を加算した額です。

なお、基礎控除額を計算する場合の法定相続人には、相続の放棄をした人も含まれますので、相続の放棄の有無にかかわらず基礎控除額は同じです。

二、正味の遺産額
正味の遺産額とは、被相続人の遺産の総額から、非課税財産及び被相続人の債務や葬式費用を差し

財産を相続したときは

引いたものをいいます。なお、相続や遺贈によって財産をもらった人が、相続開始前三年以内に被相続人から財産の贈与を受けているときは、その財産の価額を正味の遺産額に加算することになります。

三、非課税財産

非課税財産には次のものがあります。

- ① 墓所、仏壇、祭具など
- ② 心身障害者共済制度に基づく給付金の受給権
- ③ 相続人が受けた死亡保険金（被相続人が保険料を負担したものに限り）のうち原則として、相続人一人当たり二五〇万円までの金額
- ④ 相続人が受け取った死亡退職金のうち、原則として、相続人一人当たり二〇〇万円までの金額
- ⑤ 相続税の申告期限までに国や地方公共団体又は特定の公益法人に寄附し

た財産で、一定の要件に該当するもの。

なお、遺族が受け取った通常の香典には税金はかかりません。

四、相続税の税率

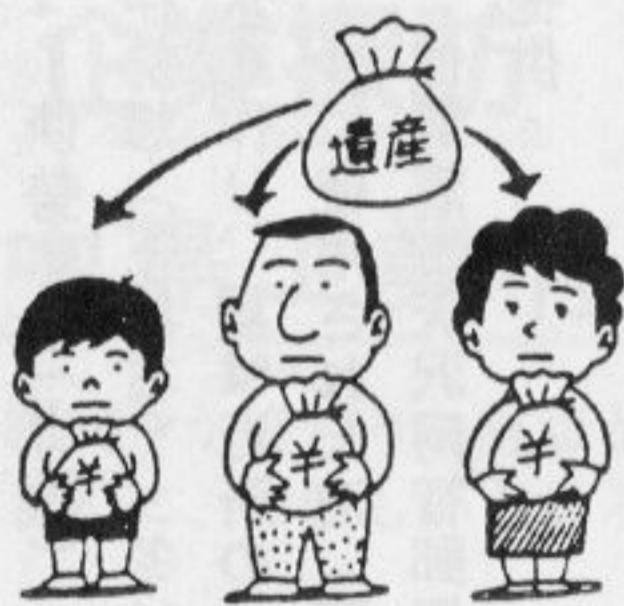
相続税の税率は、一〇パーセントから七五パーセントまでの超過累進税率となっています。

なお、相続人が被相続人の配偶者であるとき、あるいは、未成年者や心身障害者であるときには、その人の相続税額から一定の控除を受けることができます。

五、相続税の申告と納税

相続税の申告および納税は被相続人が死亡した日の翌日から六ヶ月以内に、被相続人の住所地の税務署にすることになっています。

詳しくは最寄りの税務署、または商工会へお尋ね下さい。



編集後記

長らく渥美編集委員長が、編集後記に健筆を振るっておられましたが、病氣入院治療の止むなきに至り、替わりまして、今号を私くしが担当させていただきました。

前回の商工会報に、「我が家の秘蔵写真」と題して、昔の写真が掲載されましたが、この写真を見て、単に、一つの思い出と片付けしないで、当時の商勢豊かな駒場宿を回想して現在を見つめる時、何とかしなくてはいけない念にかられるのは、私くしだけでは無いと思います。写真提供者の橋本吉己さんの先代が、盛業なりし頃の写真一枚、会員の皆様、どのようにお感じになったかは、わかりませんが、活性化等の教訓になれば、橋本さんのご厚意が生かされるのではないのでしょうか。

今回も、駒場の華やかなりし頃の、「カフナー伊勢惣」の写真をお借りしました。当時としては、一日の疲れをいやすハイカラな施設だったと思われまます。

今後、阿智村の将来像を模策する上で、商工会報を、ご覧いただきたいと思ひます。

会報編集委員 堀川公平